

高効率750kWガスエンジン発電装置「JMS412GS-N.L」を新たに発売

発電効率42.2%、総合効率82.2%を達成

発電出力750kW、発電効率42.2%、総合効率82.2%^(注1)を達成したガスエンジン発電装置JMS412GS-N.Lを新たに発売しました。GE社製Jenbacherガスエンジンを採用し、国内での使用環境に合わせて最適に設計したコンパクトなパッケージとしました。当社ではガスコージェネレーションシステムを、提案から保守までワンストップで実現します。病院、ホテル、工場、事務所ビル、地域冷暖房システムなど様々な施設へのコージェネレーションシステムを提供します。

■製品特長

1. 高効率

- ・ 発電効率42.2%、総合効率82.2%を達成し、発電出力700kWクラスではトップレベルの発電効率を実現しました。

2. 豊富な実績

- ・ Jenbacher(イエンバッハ)ガスエンジンは約60年の歴史を持ち、世界で15,500台以上、国内では約300台の納入実績があります。

3. 多様な燃料に対応

- ・ 都市ガスや天然ガス燃料での運転はもちろん、メタン発酵ガス(再生可能エネルギー)を用いた運転も可能です。
- ・ メタン発酵ガスと天然ガスとの混焼運転も可能です。

仕様値表(注1)

| | JMS412 |
|----------------|-----------------------|
| 発電出力 | 750kW |
| 電圧 | 6,600V |
| 周波数 | 50Hz |
| 燃料消費量 | 157m ³ N/h |
| 発電効率 | 42.2% |
| 温水排熱回収効率 | 24.8% |
| 排ガス蒸気回収効率 | 15.8% |
| 総合効率 | 82.8% |
| Nox(脱硝装置出口、注2) | 200ppm |



注1)発電周波数は50Hz、燃料は天然ガス(13A)で低位発熱量11.29kWh/m³N(メタン価65以上)とし、燃料消費量は+5%の裕度をいただけるものとします。

注2)NOxの値は、脱硝装置出口で200ppm。脱硝装置なしの場合は、320ppmです。値はO₂=0%の換算値です。